



SLCC だより

Shonan Lifetown Christ Church

2022年11月

Vol. 26

発行 日本福音キリスト教会連合
宗教法人 湘南ライフタウンキリスト教会
〒252-0816 藤沢市藤原398-4
TEL 0466 (87) 3245
<http://slcc.sakura.ne.jp/wp/>

『ですから恐れてはいけません。』

二羽の雀は一アサリオンで売られているではありませんか。そんな雀の一羽でさえ、あなたがたの父の許しなしに地に落ちることはありません。

あなたがたの髪の毛さえも、すべて数えられています。

ですから恐れてはいけません。あなたがたは多くの雀よりも価値があるのです。

新約聖書マタイの福音書 10章 29-31節

聖書は、「ですから恐れてはいけません。」と書いています。私たちは、いろんな事で恐れに捕らわれているでしょう。私も、当教会の牧師として赴任したばかりの頃、恐れのために精神的に押し潰されそうになりました。私の前任者はとても優秀な方です。その方と自分を比べてしまい、自分はどう見られているのか、とても気になり、そのプレッシャーの中で平常心が保てず、失敗を繰り返してしまっていました。すると、自分はダメだ、何もできない、価値がないと落ち込み、負の連鎖に陥る自分がいました。

これは、人が自分のことをどう見ているか、人の評価、人の目を恐れているのです。しかし、そのような私たちに聖書は、「ですから恐れてはいけません。」と書いています。どうしてでしょうか。その理由は「そんな雀の一羽でさえ、あなたがたの父の許しなしに地に落ちることはありません。」とあります。それも、「二羽の雀は一アサリオンで売られている」とありました。この「一アサリオン」は、聖書の時代の最小単位の貨幣で、当時の雀は、一羽では売り物にならないほど価値のないものでありました。しかし、神さまは、その一羽の雀さえも心に留め、守り、養っておられます。他の聖書箇所でも「空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。それでも、あなたがたの天の父は養ってくださいます。あなたがたはその鳥よりも、ずっと価値があるではありませんか。」(新約聖書マタイの福音書 6章 26節)とあります。ここには、その日、その日の食べ物をみな神さまが備えて養い、生かしている様子が見られます。ここには、神さまのきめ細やかな配慮がうかがえるでしょう。それは私たちの目に見えない神さまが全世界すべてをお造りになり、なおもすべてをご支配し、統制しています。私たちは、自分で生きて

いるつもりでも、神さまの御手の中に生かされているのです。このように自分のことを心に留め、見守っていて下さる神さまを知るなら、私たちは、人の目を恐れることから解放されます。

それでも人が自分のことをどう見ているか、それはとても気になる場所ですが、しかし、それ以上に、すべてを造られた神さまが小さな私をこの場所に置かれ、養い、生かして下さっている事実を受け止めることができます。それは、ただ日々の食べ物を与えられる以上に、前任者と自分を比較する緊張感の中でただ失敗を繰り返すのではなく、その失敗の中で自分に何が足りないかを教えられて来ています。ここに神さまの配慮が見られます。それは、痛みの日々ですが、それでも新しく自分を変えられる神さまの幸いがあります。神さまに感謝します。

湘南ライフタウンキリスト教会
牧師 菅野淳一

